

岐阜県立岐阜工業高等学校

学校長 米澤 信雄

学校住所 岐阜県羽島郡笠松町常盤町1700 電話058-387-4141

- 1 会の名称 学校評議委員会
- 2 会の構成 委 員 恩田 秀比良 株式会社オンダ製作所 専務
川島 裕美 地域住民代表
佐々木 伸幸 育友会会長
南谷 清美 地域住民代表

学 校 側 米澤 信雄 校長 森 保 教務主任
沢井 和弘 副校長 宮浦 英夫 生徒指導部長
高橋 秀治 事務部長 本田 悟志 進路指導部長
高橋 信行 教頭 川地 節夫 工業教育部長
高木 喜弘 教頭

(委員名は五十音順)
- 3 会の目的 学校運営等について学校外の有識者等から幅広く意見を聞き、本校教育の改善・充実に資するとともに、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを目指す。
- 4 会の開催 平成23年2月15日（火） 16:00～17:00 岐阜工業高等学校 校長室
- 5 会の概要

主テーマ 工業高校に期待するもの

生徒研究発表会の参観

各学科3年生の代表が課題研究などで取り組んできた研究の成果を全校生徒の前で発表する発表会を参観していただいた。生徒の熱の入った発表に耳を傾けていただきました。発表会には、企業や大学、中学校からも60名の参観をいただきました。



感想（合評会より抜粋）

- ・限られた時間内での発表に苦労されたと思う。プレゼン能力を高めるよい機会が勇気と経験ができる。
- ・全学科の発表は行っているのか。3年生はなぜ発表会を聞かないのか。3年生も聞いた方がいいのではないか。

・チームワークができています。進路にお邪魔したときも生徒がきちんと挨拶をしてくれる。金銭的に大変だと思いますが、企業から協力できることがあれば一緒にやっていきたい。

・忠節橋のことがよくわかった。工業の方はしっかりと話しをしている。

・韓国出身の方より、釜山工業高校はすばらし学校で、姉妹関係にあるのはよいことだ。韓国と日本の学生の違いについて、国内に仕事がない韓国では外国留学が当たり前で外国で活躍する人材が多く出ている。日本の学生も高校生のうちから広い視野を持つように発信していただければいいと思う。

・卒業生の活躍を見て嬉しかった。科の内容がよくわかって中学生に説明できる。（中学校の先生）

笠松駅のイルミネーションは地域に貢献することで、自分を活かすことができる生徒を育てる。



学校の現状について 報告

- ・本日の学校関係者評価は学校の自己評価について評価をいただく会である。
- ・特色化選抜では岐阜県で最多の志願者数であった。それなりの評価をいただいていると自負できる。
- ・定時制も定員を超える志願者数であり、多様なニーズに応える学習の在り方が評価されていると思われる。
- ・大変厳しい就職難ではあるが、200名の就職希望者に対してあと1名残すのみで後は内定をいただけた。
- ・中途退学者が3名と大変少なく、ジュニアマイスターも78名と増加しており、数字的にも本校の良い状況がわかる。
- ・本日の発表会も多々改善の余地はあるが、多くの来賓の方を迎えてそれなりに評価できると思う。

今後に期待するもの

- ・7限の授業を楽しく自然に受けられる授業にして欲しい。
- ・ジュニアマイスター受賞者増加への対策の計画をしっかりと立てて欲しい。
- ・救急法講習会の実施は大変有効なことなので、継続して欲しい。
- ・食育の啓発活動については、特に朝食を食べさせる指導等に力を入れて欲しい。
- ・保護者の学校行事への参加が少ないのはPR不足だからだと思う。もっとPRをして欲しい。
- ・皆で定期的に場所を決めて集中して整備清掃をする機会を設けてはどうか。
- ・職員同士のコミュニケーションとデータの共有が大切だと思う。職員が互いに他の職員が何をやっているのか全員がわかるようにすると良い。「見える化」をする。
- ・資格試験にしても就職にしてもチャレンジしてだめになったときに問題点を整理して是正できるようにするとよい。
- ・遅刻や中抜けは絶対に社会では許されないので、特に厳しく指導して欲しい。
- ・PDCAを考えて改善し前進して欲しいし、地元がいいものがたくさんあるので取り入れて欲しい。
- ・技と体力があっても、精神に問題のある人が多くなった。躰は家庭でしっかりとやるべきである

が、家庭で母親ばかり発言権が増し、父親がないがしろにされているところがある。学校の先生には父親の役割も果たして欲しい。

- ・工学系はコミュニケーション能力が劣っているので、ぜひ人に気持ちを伝えられる人間を育てて欲しい。

- ・資格を笑顔で取らせて欲しい。笑顔でできれば自己生産できるようになり、実行力を身につけられる。QC検定はお勧めである。

- ・図書部の自己評価に心のオアシスとあるが、心の安定はとても重要である。技術的なリーダーシップを取るだけでなく、人から人間的に頼られる心豊かな人を作って欲しい。

- ・現状はとても良いがもっと伸びる機会があると思う。たとえば他県では大学との深い連携をしている。一貫性のあるつながりを持って欲しい。

- ・数値だけではなく内容も大事である。内定率が100%でもミスマッチが起こってすぐ会社を辞めてはかわいそうである。

- ・イルミネーションはとても綺麗で、笠松町民としてはとてもうれしい、是非続けて欲しい。

- ・入りたい学科でない学科に入ってしまった子の指導をしっかりとお願いしたい。

- ・地元の企業や現場を見学して欲しい。職場との接触を増やして欲しい。